



防災訓練

避難訓練その2

▼2階の避難訓練

今月は中高生デいの避難訓練を行いました。内容は前回と同じですが、場所が2階なので「階段を下りて」避難する必要があります。歩行が困難な子もすぐに避難できる様、1階のスタッフに応援を要請し、短時間で避難することができました。次回は1階と2階、同時に避難をする訓練を行う予定です。

▼スプレー式消火器

消火器は各フロアに常備していますが、子どもが誤って触ってしまうことのない様、目立たない場所に設置せざるをえませんでした。そこで今回、緊急時にすぐ使えるようにスプレー式消火器を新たに設置しました。コンパクトなので置き場所を選ばず、初期消火なら十分な威力を発揮するとのことです。



大きさは殺虫剤程度。コンパクトなので壁に貼り付けて設置できました。価格は1.500円前後。



訓練の際、実際に使ってみました。水の様な消火液が2~3メートル程放射されました。

介護保険でヘルパーに頼めること、頼めないこと

～身体介護その2～

◆身だしなみ

- ・下着や衣服の着替え
- ・手足の爪切り、耳掃除、ひげの手入れ 爪切りは爪の異常がない場合。
- ・髪の手入れや簡単な化粧
- ・歯磨きやうがいのサポート
- ・口腔内の清拭 重度の歯周病がない場合

◆健康管理

- ・食事の介助、見守り
- ・薬を飲むのを手伝う
- ▲・血圧や体温の測定 自動血圧測定器に限る。
- ▲・けがをしたときの簡単な処置 専門的な判断や技術を要しないもの
- ×・指圧やマッサージ
- ・自己導尿のためのカテーテルの準備、体位の保持
- ・ストマ装置のパウチに溜まった排泄物を捨てること
- ×・肌に装着したパウチの取り換え
- ×・胃ろうの栄養注入 カテーテルの準備や体位の保持は可。
- ×・胃ろうのチューブやカテーテルの洗浄
- ×・たんの吸引 一定の条件が必要

※たんの吸引はALS患者以外の法的整備が検討されています。

日本語おもしろい

坪内忠太著 新講社より



◇「のべつ幕なし」は、「ひっきりなしに」ということだが、「幕なし」とは？

芝居では幕を引いて場面と場面の区切りをつける。しかし、この言葉が生まれた江戸時代になると、舞台に仕掛けがいろいろでき、回り舞台やせり上げ、どんでん返しなど、幕なしで、ぶっ続けに見せることができるようになった。「のべつ」は「延べ」と同じだから、二つがくっくと「ひっきりなしに」という意味になる。

心づれづれ



二鉢のゼラニウム

3年前、「お庭にどうぞ！」と知り合いからゼラニウムを二鉢いただきました。しかし、当時の我家は庭とおぼしきものは南面に10坪程、山茶花の生垣にクロガネモチの木が1本、それに花壇が畳1枚位、残りは芝生です。

特に芝の手入れは大変です。芝なのか草なのか、庭なんてとんでもないと20数年間、もちろん花壇に花を咲かせたことなどほとんどありません。でも、二鉢がやって来て取り敢えずクロガネモチの根元に・・・、うーん当然不釣り合い？なんて殺風景な庭なの？まるで自分と同じじゃない！淋しいというか、はかない気持ちになったのです。それなのに、花達はそんな私の気持ちなど構わず咲き誇っているのです。人の好意を無にするわけにもいかず、せめてこの二鉢だけは枯らさずに育てて、庭づくりもいいかもしれないと思ったのはこんなきっかけからでしょうか。とはいっても私は園芸オンチ、土を耕す鍬すらうまく使えないのです。力仕事は夫に任せ、失敗を恐れず咲いたら儲けものぐらいの気分で・・・(時は過ぎ)。みごとに咲いてくれました。

それからというものガーデニングが楽しくて・・・。図書館で借りる本の中には必ず園芸関係の本が混じるようになり、草花の名前もいろいろ覚え、花や芝の手入れのために早寝早起き、生活時間が変わりました。植物には不思議なパワーがあるのでしょうか、ガーデニングに親しむようになってなぜか気持ちにゆとりができたように思います。日々のストレスも、青い空と太陽のもと風に吹かれながら、草取りや花ガラを摘んだりしているうちに何故か解消するのです。そして、夕焼けの色までも本当に美しいと感じるようになりました。

二つの鉢花から、生きていくための大切なことを教えてもらい、老後もしあわせ気分です・・・、ゼラニウムさんありがとう！

NPO 法人 ラルあゆみ 代表 畑 和子

ミニデイだよ



秋の一日

秋も深まり空高く、空気も澄んでいると感じる季節です。今年は日によって暑かったり寒かったり、体調管理に苦労しています。

今年もまごころふれあい祭りにむけて、新聞のカラーページを利用した「ちぎり絵」の作製に取り組んでまいりました。今年立体壁画にチャレンジ！

完成間近、「ちょっと大き過ぎやしない？どこに飾ろう？」とIさん。「お祭りの時、外にどかーんと貼れば良いよ。」とKさん。

「小さい力が集まって、こんなすばらしい作品が出来上がるんだね！」と皆さん満足気です。

「ああ楽しい！一週間に火曜日が2回あればいいのにねえ・・・」

楽しいミニデイの秋の一日でした。

